

(案)

青森県公共事業事後評価に関する意見

(令和 6 年 月)

青森県公共事業再評価等審議委員会

目 次

- 1 令和6年度公共事業事後評価対象事業に係る
県の評価結果に対する委員会意見 1

- 2 青森県公共事業再評価等審議委員会委員名簿・審議経過 3

令和6年度公共事業事後評価対象事業に係る県の評価結果に対する委員会意見

当委員会は、令和元年度に完了した41事業（農林水産部28、県土整備部13）の中から、以下の3事業について審議した。

<選定理由>

- ・事業効果等の確認が特に必要と判断する事業（1番、2番、3番）

1 個別事業に係る委員会意見

番号	事業名 箇所名等 (市町村名)	全体事業費 (千円) 工 期	県の評価結果（概要）	公共事業再評価等審議委員会意見
1	治山事業 (海岸防災林 造成事業) 深沢 (おいらせ町)	953,000 H24～R1	（事業効果の発現状況等） アンケート結果では、アンケート回答者全員が本事業を「必要」と回答し、93%が事業目的を「達成」「おおむね達成」と回答している。海岸近くの人家にとって、塩害防止・砂の飛散防止・津波対策など、本事業に期待する意見が多くあった。 （改善措置・再度の事後評価の必要性） 本事業は「林野公共事業における事前評価マニュアル」に基づき、適切に費用及び便益を算出していることから、事業評価手法の見直しは必要ないものとする。 （今後に向けた留意点） アンケート結果では、治山事業に対する好意的な意見が多くあった一方で、ゴミ対策への要望が多く寄せられた。 環境部局と連携しながら海岸防災林の景観保全に努めるとともに、海岸防災林を地域全体で守り育てていくとの意識の醸成を図りながら、災害に強い海岸防災林の造成を積極的に進めていく必要がある。	

番号	事業名 箇所名等 (市町村名)	全体事業費 (千円) 工 期	県の評価結果（概要）	公共事業再評価等審議委員会意見
2	道路改築事業 (県道改築事業) むつ恐山公園 大畑線 葉色沢 (むつ市)	786,000 H13～R1	（事業効果の発現状況等） アンケート結果では、86%が本事業を「必要」「おおむね必要」と回答し、75%が事業目的を「達成」「おおむね達成」と回答した。具体の意見として、「車での通行が安全となった」「大雨でも道路に上がらなくなった」といった声があげられた。 （改善措置・再度の事後評価の必要性） 本事業のようにB/Cが1未満となった場合でも、アンケート結果から事業の必要性や達成度が評価されていることを踏まえると、「半島防災」や「半島強靱化」による道路ネットワークや半島防災などに与える効果を考慮し、B/Cだけに依らず、金銭価値に換算できない要素も含めた総合的な判断によって、事業の継続や評価を行う必要があると考える。 （今後に向けた留意点） 「大畑町内から葉研への道路、まだまだ整備が必要だと思う（幅員も狭く、沢からの山水もいたるところより流れている）」「まわりの道路も、もう少し幅員を広げてほしいと思う」などの意見があったことから、交通の利用や地元からの要望などの状況を踏まえて、必要に応じて周辺の道路整備を検討していくこととする。 再評価時に、動植物への配慮などに関する附帯意見があったことから、計画時点での状況を調査したうえで、必要に応じた調査計画を立てる必要があると考える。	
3	海岸保全施設 整備事業 (三沢海岸侵食 対策事業) 三沢海岸 (三沢市)	9,161,000 S54～R1	（事業効果の発現状況等） アンケート結果では、81%が砂浜の侵食を防ぐ対策として「必要」「おおむね必要」と回答し、44%が事業目的を「達成」「おおむね達成」と回答した。一方で、38%が事業目的の達成について「どちらとも言えない（分からない）」と回答としている。 （改善措置・再度の事後評価の必要性） 本事業は「海岸事業の費用便益分析指針」、及び「治水経済調査マニュアル」により、適切に費用及び便益を算出していることから、事業評価手法の見直しは必要ないと考える。 （今後に向けた留意点） アンケート結果全般として、「どちらともいえない（分からない）」という回答が占める割合の多い結果となった。 海岸侵食対策は被害を未然に防止する事業であり、直接的な効果を実感することが難しいため、施工段階から持続的な周知を行うことが必要と考える。	

青森県公共事業再評価等審議委員会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職 等
委 員	石 田 清	弘前大学 農学生命科学部 教授
委 員 長	大 橋 忠宏	弘前大学 人文社会科学部 教授
委 員	加 藤 千尋	弘前大学 農学生命科学部 准教授
委 員	樺 克裕	青森公立大学 経営経済学部 教授
委 員	鈴 木 拓也	八戸工業大学 工学部 教授
委 員 長 職務代理人	高 瀬 慎介	八戸工業大学 工学部 教授
委 員	武 田 京子	青森商工会議所女性会・総務委員会 武田株式会社 取締役
委 員	南 将人	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 教授
委 員	森 淳	北里大学 獣医学部 教授
委 員	森 洋	弘前大学 農学生命科学部 教授

(10 名)

(敬称略・五十音順)

青森県公共事業再評価等審議委員会 審議経過

第 1 回 令和 6 年 6 月 4 日（火）

- 令和 6 年度再評価対象事業に係る県の対応方針(案)の審議〔8 地区〕
- 現地調査実施の検討
- 再評価対象事業に係る委員会意見の決定〔8 地区〕

第 2 回 令和 6 年 1 0 月 2 3 日（水）

- 再評価に関する意見書の取りまとめ
- 令和 6 年度事後評価結果の説明及び審議〔3 地区〕
- 事後評価に関する意見書の取りまとめ
- 令和 7 年度事後評価対象事業の選定